



GILEAD

はじめに・目次

ゲンボイヤ配合錠の作用

服用方法

飲み忘れたとき  
注意事項

副作用

妊娠中の服用  
ほかに気をつけること

# ゲンボイヤ<sup>®</sup>配合錠を お飲みになる方へ

監修

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター

エイズ治療・研究開発センター センター長

岡 慎一

## はじめに

この冊子は、ゲンボイヤ配合錠をお飲みになる方に向けて作成されたものです。ゲンボイヤ配合錠の特徴や服用方法、飲み忘れたときの対処方法、副作用、服用時の注意事項などが記載されていますので、お飲みになる前にお読みください。

なお、ゲンボイヤ配合錠の服用にあたっては、状況にあわせた医学的な判断が必要となるため、医師や看護師、薬剤師の説明をよく聞き、指示にしたがってください。

また、ゲンボイヤ配合錠の服用について不明なことがあれば、必ず医師、看護師、薬剤師に相談してください。

この冊子は米国のGENVOYA Full Prescribing Informationに付随する「Patient Information GENVOYA」を一部改変して日本語版にしたものです。内容については、国立研究開発法人 国立国際医療研究センター エイズ治療・研究開発センター センター長 岡 慎一先生の監修を受けています。

# ゲンボイヤ配合錠をお飲みになる方へ

## 目次

- 1 **はじめに**
- 3 **ゲンボイヤ配合錠はどんな薬？**
  - ゲンボイヤ配合錠の特徴
  - ゲンボイヤ配合錠の働き
- 5 **どのように服用すればいい？**
  - ゲンボイヤ配合錠と他の薬との飲み合わせについて
- 9 **飲み忘れてしまったら？**
- 10 **服用にあたっての注意事項は？**
  - B型肝炎ウイルスに感染しているとき
- 11 **ゲンボイヤ配合錠の副作用は？**
- 13 **妊娠中の服用については？**
  - 授乳について
  - HIV感染症のことをもっと詳しく知りたいときは
- 14 **ほかに気をつけることは？**
  - 日常生活での注意
  - ゲンボイヤ配合錠の保管方法
  - キャップのあけ方
- 15 **巻末付録 食事について**

# ゲンボイヤ配合錠はどんな薬？



HIV感染症患者さんの血中ウイルス量<sup>注1)</sup>を減らします。

ゲンボイヤ配合錠で血液中のHIVの活動を抑えると、弱っていた免疫力が回復し日和見感染症<sup>注2)</sup>にかかりにくくなります。

## 注1) 血液中のウイルス量

血液中のウイルス量は、血漿1mL中のウイルスの数であらわされ、治療開始の目安や抗HIV薬の効果判定の指標になります。治療の目標は、長期にわたってウイルス量を検出限界以下に抑え続けることです。

## 注2) 日和見感染症

免疫が正常な人では問題にならない病原性の弱い微生物によって引き起こされる感染症です。カンジダ食道炎・ヘルペスウイルス感染症・非定型抗酸菌(MAC)症などがあります。

カンジダ  
食道炎

ヘルペス  
ウイルス  
感染症

MAC症



## ゲンボイヤ配合錠の特徴

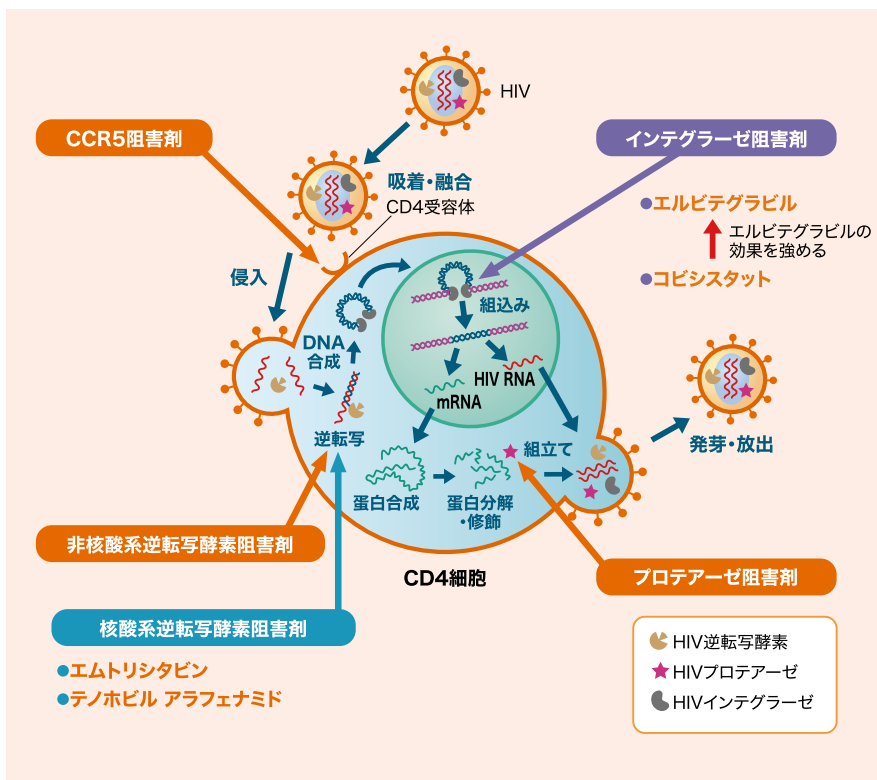
ゲンボイヤ配合錠には、1錠中にエルビテグラビル、コビスタット、エムトリシタピン、テノビル アラフェナミドフマル酸塩の4種類の薬が含まれています。ゲンボイヤ配合錠は1錠を1日1回服用することで4種類の薬を服用することができ、服用の負担を減らすことが期待できます。ゲンボイヤ配合錠は他の抗HIV薬と一緒に服用することはできません。

ゲンボイヤ配合錠は、短期間の服用でHIV感染症やエイズを完全に治す薬ではなく、服用を続けることで、HIVの活動を抑制する薬です。日和見感染症やその他の症状に注意し、治療を継続する必要があります。

ゲンボイヤ配合錠と同じように、1錠中に4種類の薬が含まれているスタリビルド配合錠という薬があります。ゲンボイヤ配合錠とスタリビルド配合錠にはエルビテグラビル、コビスタット、エムトリシタピンの3種類の薬が同じ量含まれています。ゲンボイヤ配合錠とスタリビルド配合錠の違いは、ゲンボイヤ配合錠にはテノビル アラフェナミド(TAF)フマル酸塩が11.2mg含まれていて、スタリビルド配合錠にはテノビル ジソプロキシルフマル酸塩(TDF)が300mg含まれていることです。この違いによって、ゲンボイヤ配合錠はスタリビルド配合錠よりも錠剤が小さくなりました。

## ゲンボイヤ配合錠の働き

ゲンボイヤ配合錠に含まれるエルビテグラビルは、インテグラーゼ阻害剤と呼ばれるタイプの薬で、コビスタットはこのエルビテグラビルの効果を強めるために含まれています。また、エムトリシタビンとテノホビル アラフェナミドは核酸系逆転写酵素阻害剤と呼ばれるタイプの薬です。HIVが体内で増殖する過程では、ウイルスに特有の様々な酵素が関与します。エルビテグラビルはHIVインテグラーゼという酵素の働きを抑え、エムトリシタビンとテノホビル アラフェナミドはHIVの逆転写酵素の働きを抑えてHIVの増殖を防ぎます。



# どのように服用すればいい？

ゲンボイヤ配合錠は通常、1日1回1錠を食後<sup>注3)</sup>に服用します。

ゲンボイヤ配合錠は、1錠で治療できます。

他の抗HIV薬と一緒に服用はできません。

ゲンボイヤ配合錠は、下の写真のような緑色の錠剤で、1錠中にエルビテグラビル(150mg)、コビススタット(150mg)、エムトリシタピン(200mg)、TAFフマル酸塩(11.2mg)が含まれています。



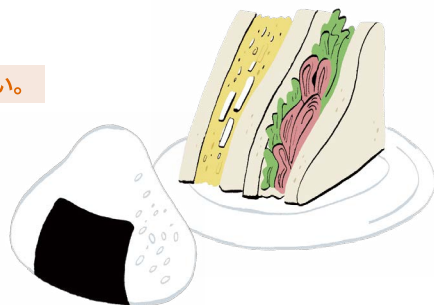
ゲンボイヤ配合錠は、1日1回1錠を食後<sup>注3)</sup>に服用します。

なるべく食後30分以内に服用してください。

**注3) 食事は目安として250kcal以上を摂取してください。**

250kcal程度の食品例

- ・ツナマヨネーズおにぎり1個
- ・タマゴサンドイッチ2片
- ・クロワッサン1個
- ・シュークリーム1個
- ・250kcal相当を含む高カロリー栄養補助ドリンク



食事がとれなかったり、食事が不規則になったりした場合でも、少しでも食べ物(軽食)をとってから服用してください。

食事について、詳しくは巻末付録をご参照ください。

ウイルスの活動を抑え続けるためには、毎日忘れることなく薬を飲み続けることが最も大切です。短い期間でも薬を服用しないしていると、体内のウイルス量が増えたり、薬の効き目が悪くなって、症状が悪化することがあります。医師の指示を正しく守り、毎日きちんとゲンボイヤ配合錠を服用してください。また、定期的な受診を継続し、自身の体調について医師と相談するようにしてください。

## ゲンボイヤ配合錠と他の薬との飲み合わせについて①

ゲンボイヤ配合錠には、一緒に服用できない薬や飲み合わせに注意しなければいけない薬があります。そのような薬とゲンボイヤ配合錠を一緒に服用した場合、副作用が出たり、治療効果が弱まる可能性がありますので、**現在服用している薬(処方薬、市販薬、ビタミン剤、ハーブサプリメント、健康食品も含む)をすべて医師や薬剤師などに伝えて、相談したうえで必要な対応をとるようにしてください。**

 **以下の薬(あるいは以下の成分を含有している薬)を服用している場合は、ゲンボイヤ配合錠を服用しないでください。**

<ul style="list-style-type: none"> <li>●抗結核剤           <ul style="list-style-type: none"> <li>・リファンピシン(リファジン<sup>®</sup>、他)</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●肺動脈性肺高血圧症治療剤           <ul style="list-style-type: none"> <li>・シルデナフィルクエン酸塩(レバチオ<sup>®</sup>)</li> <li>・タダラフィル(アドシルカ<sup>®</sup>)</li> </ul> </li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>●セイヨウオトギリソウ(St. John's Wort: セント・ジョーンズ・ワート)含有食品</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●勃起不全治療剤           <ul style="list-style-type: none"> <li>・バルデナフィル塩酸塩水和物(レビトラ<sup>®</sup>)</li> </ul> </li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>●片頭痛治療剤           <ul style="list-style-type: none"> <li>・エルゴタミン酒石酸塩(クリアミン<sup>®</sup>)</li> <li>・ジヒドロエルゴタミンメシル酸塩</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●カルシウム拮抗剤           <ul style="list-style-type: none"> <li>・アゼルニジピン(カルブロック<sup>®</sup>、他)</li> </ul> </li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>●子宮収縮剤           <ul style="list-style-type: none"> <li>・エルゴメトリンマレイン酸塩</li> <li>・メチルエルゴメトリンマレイン酸塩(メテルギン<sup>®</sup>、他)</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●血液凝固阻止剤           <ul style="list-style-type: none"> <li>・リパーロキサパン(イグザレルト<sup>®</sup>)</li> </ul> </li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>●抗ウイルス剤           <ul style="list-style-type: none"> <li>・アснаプレビル(スンペブラ<sup>®</sup>)</li> <li>・テラプレビル(テラビック<sup>®</sup>)</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●催眠鎮静剤・抗不安剤           <ul style="list-style-type: none"> <li>・トリアゾラム(ハルシオン<sup>®</sup>、他)</li> <li>・フェノバルビタール(フェノバル<sup>®</sup>、他)</li> <li>・ミダゾラム(ドルミカム<sup>®</sup>、他)</li> </ul> </li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>●高脂血症用剤           <ul style="list-style-type: none"> <li>・シンバスタチン(リポバス<sup>®</sup>、他)</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●抗てんかん剤           <ul style="list-style-type: none"> <li>・カルバマゼピン(テグレートール<sup>®</sup>、他)</li> <li>・フェニトイン(アレビアチン<sup>®</sup>、他)</li> <li>・ホスフェニトイン(ホストイン<sup>®</sup>)</li> </ul> </li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>●精神神経用剤           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ピモジド(オーラップ<sup>®</sup>)</li> <li>・プロナセリン(ロナセン<sup>®</sup>)</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●高脂血症治療剤           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ロミタピドメシル酸塩(ジャクスタピッド<sup>®</sup>)</li> </ul> </li> </ul>

 **以下の抗HIV薬等を服用している場合は、ゲンボイヤを服用しないでください。**

- エムトリシタピンを含む他の薬剤(ツルバダ<sup>®</sup>配合錠、エムトリバ<sup>®</sup>、コムプレラ<sup>®</sup>配合錠、スタリビルド<sup>®</sup>配合錠)
- TDFを含む他の薬剤(ツルバダ<sup>®</sup>配合錠、ピリアード<sup>®</sup>、コムプレラ<sup>®</sup>配合錠、スタリビルド<sup>®</sup>配合錠、テノゼット<sup>®</sup>)
- TAFを含む他の薬剤(デシコビ<sup>®</sup>配合錠、ベムリディ<sup>®</sup>、オテフシィ<sup>®</sup>配合錠)
- ラミブジンを含む他の薬剤(エプジコム<sup>®</sup>配合錠、コンビル<sup>®</sup>配合錠、エビル<sup>®</sup>、トリ-メグ<sup>®</sup>配合錠、ゼフィックス<sup>®</sup>)
- リトナビルを含む他の薬剤(カレトラ<sup>®</sup>配合錠、ノービア<sup>®</sup>、ヴィキラックス<sup>®</sup>配合錠)

## ゲンボイヤ配合錠と他の薬との飲み合わせについて②



**以下の薬(あるいは以下の成分を含有している薬)を  
ゲンボイヤ配合錠と服用する場合には注意が必要です。**

### ●催眠鎮静剤・抗不安剤

- ・エスタゾラム(ユーロジン<sup>®</sup>、他)
- ・クロラゼパム(メンドン<sup>®</sup>)
- ・ジアゼパム(セルシン<sup>®</sup>、ホリゾン<sup>®</sup>、他)
- ・ゾルピデム酒石酸塩(マイスリー<sup>®</sup>、他)
- ・フルラゼパム塩酸塩(ダルメート<sup>®</sup>)

### ●抗てんかん剤

- ・エトスクシמיד(エPILEオプチマル<sup>®</sup>、他)
- ・クロナゼパム(ランドセン<sup>®</sup>、リボトリール<sup>®</sup>)

### ●精神神経用剤

- ・アミトリプチリン塩酸塩(トリプタノール<sup>®</sup>、他)
- ・イミプラミン塩酸塩(イミドール<sup>®</sup>、トフラニール<sup>®</sup>)
- ・クエチアピンフル酸塩(セロクエル<sup>®</sup>、他)
- ・トラゾドン塩酸塩(デジレル<sup>®</sup>、レスリン<sup>®</sup>、他)
- ・ノルトリプチリン塩酸塩(ノリトレン<sup>®</sup>)
- ・パロキセチン塩酸塩水和物(パキシル<sup>®</sup>、他)
- ・ペルフェナジン(トリラホン<sup>®</sup>)
- ・リスパリドン(リスパダール<sup>®</sup>、他)

### ●局所麻酔剤

- ・リドカイン塩酸塩(キシロカイン<sup>®</sup>、他)

### ●緑内障治療剤

- ・チモロールマレイン酸塩(チモブートル<sup>®</sup>、他)

### ●耳鼻科用剤

- ・フルチカゾンプロピオン酸エステル(吸入剤、点鼻剤)  
(フルタイト<sup>®</sup>、フルナーゼ<sup>®</sup>、他)

### ●強心剤

- ・ジゴキシシン(ジゴシン<sup>®</sup>、他)

### ●不整脈用剤

- ・アミオダロン塩酸塩(アンカロン<sup>®</sup>、他)
- ・キニジン硫酸塩水和物(硫酸キニジン「ホエイ」、他)
- ・ジソピラミド(リスモダン<sup>®</sup>、他)
- ・フレカイニド酢酸塩(タンボコール<sup>®</sup>)
- ・プロパフェノン塩酸塩(プロノン<sup>®</sup>、他)
- ・ベプリジル塩酸塩水和物(ベプリコール<sup>®</sup>)
- ・メキシレチン塩酸塩(メキシチール<sup>®</sup>、他)

### ●利尿剤

- ・トルバプタン(サムスカ<sup>®</sup>)

### ●血圧降下剤

- ・エブレレノン(セララ<sup>®</sup>)
- ・メトプロロール酒石酸塩(セロケン<sup>®</sup>、ロプレソール<sup>®</sup>、他)

### ●片頭痛治療剤

- ・エレトリプタン臭化水素酸塩(レルパックス<sup>®</sup>)

### ●カルシウム拮抗剤

- ・アムロジピンベシル酸塩(ノルバスク<sup>®</sup>、アムロジン<sup>®</sup>、他)
- ・ジルチアゼム塩酸塩(ヘルベッサ<sup>®</sup>、他)
- ・ニカルジピン塩酸塩(ベルジピン<sup>®</sup>、他)
- ・ニフェジピン(アダラート<sup>®</sup>、セバミット<sup>®</sup>、他)
- ・フェロジピン(スプレンジール<sup>®</sup>、他)
- ・ベラパミル塩酸塩(ワソラン<sup>®</sup>、他)

### ●高脂血症用剤

- ・アトルバスタチンカルシウム水和物(リピトール<sup>®</sup>、他)

### ●鎮咳剤

- ・デキストロメトルファン臭化水素酸塩水和物(メジコン<sup>®</sup>、他)

### ●肺動脈性肺高血圧症治療剤

- ・ボセンタン水和物(トラクリア<sup>®</sup>)



**●気管支拡張剤**

- ・サルメテロールキシナホ酸塩(セレベント<sup>®</sup>)
- ・ブデソニド(バルミコート<sup>®</sup>)

**●制酸剤**

- ・マグネシウム/アルミニウム含有制酸剤(マロックス<sup>®</sup>、ミルマグ<sup>®</sup>、アルミゲル<sup>®</sup>、他)

**●副腎ホルモン剤**

- ・デキサメタゾン(デカドロン<sup>®</sup>、他)

**●卵胞ホルモン及び黄体ホルモン剤**

- ・エチニルエストラジオール(プロセキソール<sup>®</sup>)

**●勃起不全治療剤・排尿障害改善剤**

- ・シルденаフィルクエン酸塩(バイアグラ<sup>®</sup>、他)
- ・タダラフィル(シアリス<sup>®</sup>、ザルティア<sup>®</sup>)

**●過活動膀胱治療剤**

- ・酒石酸トルテロジン(デトルシトール<sup>®</sup>)

**●血液凝固阻止剤**

- ・ワルファリンカリウム(ワーファリン<sup>®</sup>、他)

**●痛風治療剤**

- ・コルヒチン(コルヒチン)

**●代謝性医薬品**

- ・エベロリムス(アフィニトール<sup>®</sup>、サーティカン<sup>®</sup>)
- ・シクロスポリン(サンディミュン<sup>®</sup>、ネオーラル<sup>®</sup>、他)
- ・タクロリムス水和物(プログラフ<sup>®</sup>、他)

**●抗腫瘍剤**

- ・ダサチニブ水和物(スプリセル<sup>®</sup>)
- ・テムシロリムス(トーリセル<sup>®</sup>)
- ・ラパチニブシル酸塩水和物(タイケルブ<sup>®</sup>)

**●病原生物に対する医薬品**

- ・イトラコナゾール(イトリゾール<sup>®</sup>、他)
- ・クラリスロマイシン(クラリス<sup>®</sup>、クラリシッド<sup>®</sup>、他)
- ・ボリコナゾール(ブイフェンド<sup>®</sup>、他)
- ・リファブチン(ミコブティン<sup>®</sup>)

**●抗ウイルス剤**

- ・アシクロビル(ゾピラックス<sup>®</sup>、他)
- ・ガンシクロビル(デノシン<sup>®</sup>)
- ・バラシクロビル塩酸塩(バルトレックス<sup>®</sup>、他)
- ・バルガンシクロビル塩酸塩(バリキサ<sup>®</sup>)

現在服用している薬を書き出してみましょう。

※処方薬、市販薬、ビタミン剤、ハーブサプリメント、健康食品も含む

.....

.....

.....

.....

服用中の薬がこのリストに当てはまるかどうかわからない場合は、処方した医師や薬剤師に確認してください。

また、ゲンボイヤ配合錠服用中は、医師や薬剤師に相談せず  
に新しい薬の服用をはじめないでください。



# 飲み忘れてしまったら？

飲み忘れない工夫をすることが大切です。

HIVの活動を抑え続けるためには、飲み忘れないことが最も大切です。服用のスケジュール表を作るなど工夫して、決まった時間に服用する習慣をつけ、飲み忘れを防ぎましょう。



万一、飲み忘れてしまったら…

飲み忘れに気づいた場合は、できるだけ早く1回分だけ(1錠のみ)を服用してください。そして、次からスケジュール通りに服用しましょう。

飲み忘れに気づいたタイミングが、次の服用予定時間に近い場合は、1回分の服用をとばして、その後スケジュール通りに1回分服用してください。

飲み忘れたときに決してやってはいけないこと！

ゲンボイヤ配合錠を1度に2回分(2錠)以上、服用してはいけません。

飲み忘れた場合どのように対処すればよいのか、あらかじめ医師や薬剤師などに確認しておくといでしょう。





# ゲンボイヤ配合錠の副作用は？

ゲンボイヤ配合錠の服用後に次のような重篤な副作用があらわれることがあります。

- 「服用にあたっての注意事項は？」(10ページ)に記載のある  
B型肝炎の症状の再発や悪化
- 体型の変化<sup>注5)</sup>
- 免疫力の高まりによる変化<sup>注6)</sup>
- 腎臓の障害<sup>注7)</sup>
- 骨の障害<sup>注8)</sup>
- 乳酸アシドーシス<sup>注9)</sup>
- 脂肪肝や肝腫大<sup>注10)</sup>



## 注5) 体型の変化

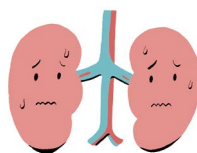
ゲンボイヤ配合錠に限らず、抗HIV薬を服用していると、胸や腹部または首から背中の上背部にかけて脂肪がついたり、足や腕、顔の脂肪が落ちたりすることがあります。

## 注6) 免疫力の高まりによる変化

抗HIV薬の服用後、急激に免疫力が回復することで、体の異常を感じる場合があります。

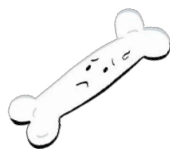
## 注7) 腎臓の障害

抗HIV薬の中には腎臓に障害を与える薬があります。ゲンボイヤ配合錠は、臨床試験でスタリビルド配合錠に比べて腎臓の機能をみる検査値の変化が小さかったことが確認されましたが、腎不全や腎機能障害をおこす可能性があるため、ゲンボイヤ配合錠の服用をはじめる前や服用中に、血液検査・尿検査などを行う必要があります。ゲンボイヤ配合錠服用中に、腎臓の機能が悪化した場合は、ゲンボイヤ配合錠の服用の中止が必要な場合がありますので、医師の指示にしたがってください。



## 注8) 骨の障害

HIV感染症によって、あるいはゲンボイヤ配合錠や他の薬の影響で、骨に障害がおこる可能性があります。すでに骨の病気がある場合は、骨密度検査などをすることがあります。



## 注9) 乳酸アシドーシス

血液中の乳酸値が高くなる状態です。ひどい脱力感や疲労感、ひどい筋肉痛、息苦しさなどの症状があらわれたら、すぐに病院へ連絡してください。

## 注10) 脂肪肝や肝腫大

肝臓に多量の脂肪がついたり、肝臓が大きくなる障害のことです。皮膚や白目が黄色い、尿の色が以前に比べて濃くなった、便の色が以前に比べて白っぽくなったなどの症状があらわれたら、すぐに病院へ連絡してください。

ゲンボイヤ配合錠を服用する前に、特に以下のことを医師などに必ず伝えてください。

- 肝臓に障害がある方や過去に肝臓の病気を経験された方 (B型肝炎を含む)
- 腎臓に障害のある方
- 骨に障害のある方
- その他、過去の病気や現在患っている病気について

ゲンボイヤ配合錠を服用したときに  
よくあらわれる副作用は  
吐き気、下痢、頭痛などです。



副作用によっては、服用の中止が必要な場合がありますが、決して自分の判断で服用を中止したり、服用方法を変えたりしないでください。何か体の異常を感じた場合には、すぐに病院へ連絡してください。

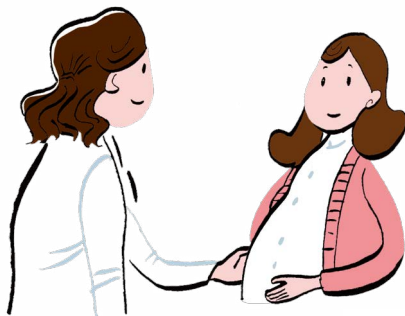
#### MEMO

# 妊娠中の服用については？

ゲンボイヤ配合錠の妊婦や胎児に対する影響は不明です。

妊娠中にゲンボイヤ配合錠を服用するかどうかは、医師と十分に相談してください。

妊娠中、あるいは妊娠を希望している方は、ゲンボイヤ配合錠を服用する前に医師にそのことを必ず伝えてください。



## 授乳について

母から乳児へHIVが感染する可能性があるため、授乳は避けてください。

なお、ゲンボイヤ配合錠の成分であるエムトリシタピンは母乳に移行する可能性があります。エルビテグラビル、コビスタット、テノホビル アラフェナミドは母乳に移行するかは明らかになっていません。また、ゲンボイヤ配合錠の乳児に対する影響は不明です。乳児の食事方法などについては、医師に相談しましょう。

## HIV感染症のことをもっと詳しく知りたいときは

- 国立研究開発法人 国立国際医療研究センター エイズ治療・研究開発センター

<https://www.acc.go.jp/>

(2021年9月10日閲覧)

- 独立行政法人 国立病院機構 大阪医療センター

HIV/AIDS先端医療開発センター

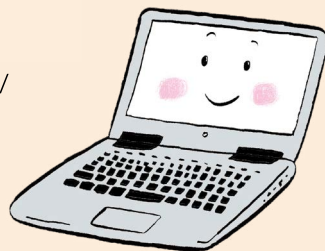
<https://osaka.hosp.go.jp/department/khac/center/>

(2021年9月10日閲覧)

- エイズ予防情報ネット

<https://api-net.jfap.or.jp/>

(2021年9月10日閲覧)



# ほかに気をつけることは？

## 以下の点を心がけてください。

- 服用中は定期的に診察を受けてください。医師の指示なく、自分の判断で服用を中止したり、服用方法を変えたりしないでください。
- 薬を他の人に渡してはいけません。

## 日常生活での注意

- 効果的な治療によって血中HIV RNA量を200コピー/mL未満に持続的に抑制することにより性的パートナーへのHIVの感染を防止できる\*ことが海外の研究により示されています<sup>1-4</sup>が、治療によって完全に感染を防ぐことは証明されていません。
- 相手が、B型肝炎やクラミジア、淋菌、梅毒などの性感染症を持っている場合や、お薬が効きにくいタイプของ HIVを持っている場合があります。そういう性感染症などの感染を防ぐためには、正しくコンドームを使用したセックスを心がけましょう。

\*Undetectable=Untransmittable; U=U

1:Rodger A, et al.: JAMA 2016; 316(2): 171. 2:Rodger AJ, et al.: Lancet 2019; 393: 2428.

3:Bavinton BR, et al.: Lancet HIV 2018; 5(8): e438. 4:抗HIV治療ガイドライン 2021年3月。

## ゲンボイヤ配合錠の保管方法

- 子どもの手の届かないところに保管してください。
- 元の容器のまま保管してください。
- 湿気を避けて室温で保管し、極端に高温や低温の場所での保管は避けてください。
- 服用時に薬を容器から取り出した後は、**キャップを閉めて保管**してください。
- 容器の中の乾燥剤(右写真)は取り出さずに保管してください。



乾燥剤

## キャップのあけ方

- ゲンボイヤ配合錠のキャップのあけ方には特徴があります。

- ①キャップを上から押しながら
- ②左に回してください



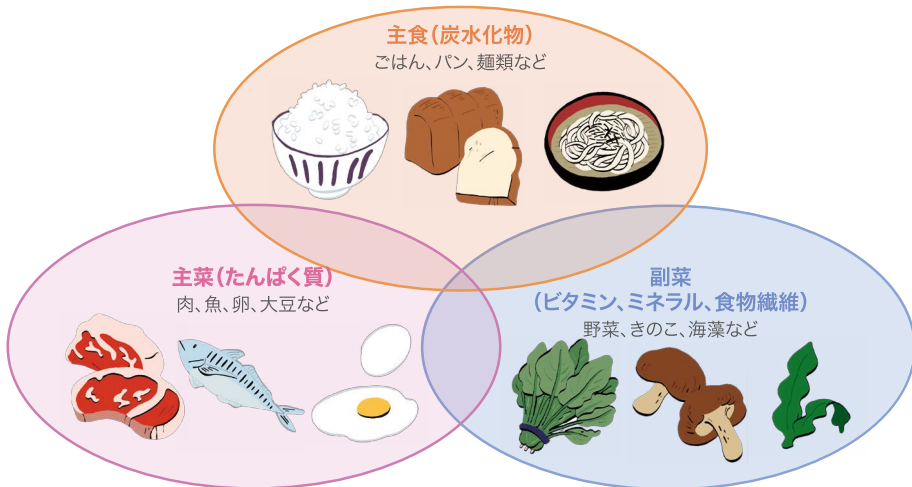
引用：GENVOYA Full Prescribing Information (Issued: March 2016), Gilead Sciences, Inc.

# 食事について①

食事は毎日の元気の源であり、免疫力を保つためのエネルギーにもなります。また、楽しく食事をとることは、心身のリフレッシュにもなります。バランスのよい食事を心がけて、元気を毎日を送りましょう。

バランスのよい食事とは、1日3食をきちんととることです。毎回の食事のときに意識したいのは**主食(炭水化物)**・**主菜(たんぱく質)**・**副菜(ビタミン、ミネラル、食物繊維)**の組み合わせです。

※生活習慣病などを合併している方は、医療スタッフの指示にしてください。



例えば、軽食をコンビニで選ぶ場合の例として、**主食(おにぎり)**・**主菜(ゆで卵)**・**副菜(野菜サラダ)**などを組み合わせればバランスがよいといえます。



サケおにぎり

+



ゆで卵(塩)

+



レタスサラダ

= エネルギー369kcal  
脂質14.4g

幕の内弁当や中華丼なら、**主食**・**主菜**・**副菜**がバランスよくとれます。



幕の内弁当

エネルギー740kcal 脂質19.7g

**主食:**ごはん  
**主菜:**焼き魚、だし巻き卵  
**副菜:**野菜の煮物



中華丼

エネルギー841kcal 脂質28.9g

**主食:**ごはん  
**主菜:**いか、えび、肉、卵  
**副菜:**白菜、にんじん など



## 市販食品でのバランスの一例

コンビニやスーパーで購入する場合にも、バランスを考えて食品を選ぶようにしましょう。


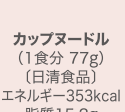

主食					
	サケおにぎり (1個 120g) エネルギー212kcal 脂質2.6g	バタートースト (食パン1枚 60g) エネルギー203kcal 脂質7.5g	トマトソースパゲティ (乾麺 85g) エネルギー421kcal 脂質8.3g	かけうどん (ゆでうどん 225g) エネルギー326kcal 脂質1.0g	
	+				
	主菜				
ゆで卵(塩) (1個 55g) エネルギー83kcal 脂質5.7g		冷やっこ (かけじょうゆ含まず) エネルギー116kcal 脂質6.0g	なら納豆 (納豆 40g) エネルギー87kcal 脂質4.1g	ハンバーグステーキ (牛豚ひき肉 70g) エネルギー322kcal 脂質20.2g	
					
プロセスチーズ (1個 18g) エネルギー61kcal 脂質4.7g		ハムエッグ (卵 55g分) エネルギー217kcal 脂質17.2g	鶏もも肉のから揚げ (鶏もも肉(皮つき)80g) エネルギー263kcal 脂質17.0g	サバのみそ煮 (サバ 80g) エネルギー200kcal 脂質9.9g	
+					
副菜					
		きんぴらごぼう (ごぼう 60g) エネルギー92kcal 脂質4.1g	ほうれん草のごまあえ (ほうれん草 80g) エネルギー53kcal 脂質2.8g	切り干し大根の煮物 (切り干し大根(乾)110g) エネルギー126kcal 脂質5.8g	ポテトサラダ (じゃが芋 110g) エネルギー195kcal 脂質11.4g
					
	かぼちゃの煮物 (かぼちゃ 90g) エネルギー113kcal 脂質0.3g	コーンスープ (とうもろこし(缶詰め)50g) エネルギー150kcal 脂質6.3g	レタスサラダ (レタス 60g、ドレッシングを含む) エネルギー74kcal 脂質6.1g	豚汁 (豚バラ肉 21g分) エネルギー170kcal 脂質10.9g	

『毎日の食事のカロリーガイド(改訂版)』(女子栄養大学出版社)、『日本食品標準成分表 2015年版(七訂)』(文部科学省)より  
 ゲンボイヤ配合錠は、エンシュア・リキッド(エネルギー250kcal、脂質8.8g)を経口摂取後に服用した場合、  
 薬効成分が十分に体内へ吸収されることが確認されています。食事の組合せを選ぶ際の目安としてください。

# 食事について②

## うまく食事がとれないときのお助け食品(おやつ・栄養補助食品・飲料など)

### ●おやつ・栄養補助食品・飲料のエネルギーと脂質

エネルギー	食			
400kcal~	 つぶあん&マーガリンパン(1個 160g) エネルギー=610kcal 脂質29.4g	 おでん盛り合わせ(大カップ)(6種 790g) エネルギー=520kcal 脂質21.3g		
300kcal~	 明治エッセルスーパークップ 超バナナ(1個 200mL) (明治) エネルギー=380kcal 脂質23.5g	 フレンチトースト(1個 90g) エネルギー=358kcal 脂質14.9g	 ミックスサンドイッチ(1パック 135g) エネルギー=354kcal 脂質21.0g	 カップヌードル (1食分 77g) (日清食品) エネルギー=353kcal 脂質15.2g
200kcal~	 シリアル (コーンフレーク40g+牛乳200mL) エネルギー=286kcal 脂質8.3g	 クッキー(1枚 60g) エネルギー=276kcal 脂質12.9g	 ハンバーガー(1個 108g) (マクドナルド) エネルギー=260kcal 脂質9.6g	 ハウムクーヘン(60g) エネルギー=252kcal 脂質15.3g
100kcal~	<p><b>栄養補助食品</b></p> <p>1本満足バー                      シリアルチョコ(1本 37g)                      (アサヒグループ食品)                      エネルギー=195kcal 脂質11g</p> <p>SOYJOY                      ブルーベリー(1本 30g)                      (大塚製薬)                      エネルギー=135kcal 脂質7.6g</p> <p>バランスアップ クリーム玄米ブラン                      ブルーベリー(1袋2枚 36g)                      (アサヒグループ食品)                      エネルギー=176kcal 脂質9.3g</p>		<p><b>飲料</b></p> <p>マウントレーニア                      カフェラッテ                      (1本 240mL)                      (森永乳業)                      エネルギー=166kcal                      脂質7.2g</p> <p>普通牛乳(200mL)                      エネルギー=134kcal                      脂質7.6g</p>	
100kcal 未満	<p>クノール®カップスープ                      コーンクリーム(1袋 17.6g)                      (味の素)                      エネルギー=76kcal 脂質2.6g</p>		 ミルクティー (200mL、牛乳:紅茶=1:1、砂糖含まず) エネルギー=71kcal 脂質4.0g	

『毎日の食事のカロリーガイド  
 ゲンポイヤ配合錠は、エンシュア・リキッド®(エネルギー=250kcal、

バランスのよい食事をとることが理想ですが、どうしてもうまく食事がとれないときは、おやつ・栄養補助食品・飲料なども取り入れてみましょう。

品

アーモンドチョコ  
(1箱 88g)  
(明治)  
エネルギー500kcal  
脂質33.6g



カステラ(135g)  
エネルギー424kcal 脂質 6.1g



メロンパン(1個 100g)  
エネルギー402kcal 脂質9.3g

バランス栄養食  
カロリーメイト ブロック  
(チーズ味) (4本 80g)  
(大塚製薬)  
エネルギー400kcal 脂質22.2g



フライドチキン(1個 100g)  
エネルギー340kcal 脂質22.6g



カレーパン(1個 105g)  
エネルギー330kcal 脂質17.3g



クリームパン(1個 105g)  
エネルギー320kcal 脂質11.4g



シュークリーム(1個 100g)  
エネルギー303kcal 脂質19.7g



肉まん(1個 100g)  
エネルギー251kcal  
脂質4.4g



ドーナツ(1個 50g)  
エネルギー226kcal 脂質11.7g



どら焼き(1個 80g)  
エネルギー218kcal 脂質1.2g



プリン(1個 125g)  
エネルギー208kcal 脂質13.4g

バランス栄養食  
カロリーメイト ゼリー  
(アップル味) (1袋 215g)  
(大塚製薬)  
エネルギー200kcal 脂質4.4g



ミルクココア  
(砂糖12g入り)  
エネルギー203kcal  
脂質9.3g

明治ブルガリアのむヨーグルト  
LB81 プレーン(1本 200g)  
(明治)  
エネルギー134kcal 脂質1.0g



調製豆乳(200mL)  
エネルギー128kcal  
脂質7.2g

果物

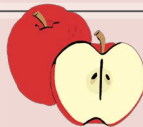


バナナ(120g)  
エネルギー103kcal  
脂質0.2g



ジャムヨーグルト  
(ヨーグルト(全脂無糖)130g)  
エネルギー100kcal  
脂質3.9g

野菜生活100  
オリジナル(1本 200mL)  
(カゴメ)  
エネルギー64kcal 脂質0g



りんご(半分皮付 150g)  
エネルギー92kcal 脂質0.5g



パインアップル(カット 150g)  
エネルギー77kcal 脂質0.15g



みかん(1個 皮付 140g)  
エネルギー64kcal 脂質0.1g

(改訂版)『女子栄養大学出版部』、『日本食品標準成分表 2015年版(七訂)』(文部科学省)より 各社製品については製品WEBサイト(2018年12月現在)より 脂質(8.8g)を経口摂取後に服用した場合、薬効成分が十分に体内へ吸収されることが確認されています。お助け食品の組合せを選ぶ際の目安としてください。

『ゲンボイヤ®配合錠をお飲みになる方へ』は、  
スマートフォンやタブレット端末でもご覧いただけます。



病医院・薬局名

問い合わせ先

**ギリアド・サイエンシズ株式会社**

〒100-6616 東京都千代田区丸の内1-9-2 グラントウキョウサウスタワー

<https://www.gilead.co.jp/>